

地域防災活動プランナー養成塾

開催のご案内

特定非営利活動法人ぼうぼうネット

理事長 瀧本浩一

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

3. 11の大震災から3年。

この間、「防災」の「災」が暴れまくり、多くの被害が発生してきました。しかし、「防」がなかなか動きません。国も災害対策基本法を改正して、公助に“やる気”を求めようとしていますが、いつものように「できない理由」を縦割りの弊害にすり替えて、持ち芸のタライ回しを披露し、「公助の限界」を唱えています。

発災時、その時…来るぞ来るぞ警報が出ている時、「避難」を誰がどう判断するのでしょうか？避難行動要支援者を誰が誘導するのでしょうか？等々、地域の防災活動を進めるための課題、問題が山積しています。このことから「地域」と「防災」を融合させて、地域コミュニティーの日頃の活動として、「地域防災」を定着させ、地域防災力を強化するとなります。これも「誰」がするのか？となってしまいます。

これらのことから「地域」が求めているニーズ（地域で進める防災活動の支援）に答えるために特定非営利活動法人ぼうぼうネットでは、地域防災活動のノウハウを有して、地域に防災活動を誘発させる仕掛けとその支援を行う「地域防災活動プランナー」を養成することにしました。

つきましては、下記内容で「地域防災活動プランナー（第1期生）養成塾」を開催しますので、ふるって参加して頂ければと思います。

よろしくお願ひ致します。

地域防災活動プランナー（第1期生）養成塾

1. 開催日時

平成26年3月29日（土）12時開始

平成26年3月30日（日）15時終了

[1泊2日]

2. 会場

防府市社会福祉協議会 講堂（3階）

山口県防府市緑町1丁目9-2

<http://hofushishakyo.jp/>

3. 研修概要

<導入考座>

① 5年前に発災した「防府市佐波川流域土砂災害」現場を視察。

② 7.21被災地 小野奈美地区の状況とその後の防災について。

講師 石光 徹（NPOぼうぼうネット理事：奈美地区住民）

<基本知識・ツール習得考座>

③ 基調講演「今求められる！地域防災活動プランナーの役割」

講師 瀧本 浩一（NPOぼうぼうネット理事長：山口大学准教授）

④ 地域防災活動プランナー養成カリキュラムⅠ.

- ・災害図上訓練の意味を知り、その役割と効果を学ぶ。

- ・災害および地域性を考慮に入れた住民向け「演習」の進め方を習得する。

- ・参加者をひきつける「防災ばなし」の組み立て方と話法を習得する。

<応用実践考座>

⑤ 地域防災活動プランナー養成カリキュラムⅡ.

- ・ワークショップの手法（自治会住民参加型）を用いて、実際の地域をモデルに地域の防災活動を始動させて、持続可能な活動に導くための「特効薬」「効能」を創出し、

- 効果を検証（プレゼン）する。※5名程度のグループで「熟議」を行う。

⑥ 認定書の授与。

以上の①～⑤の内容で研修を受講された方に認定証を授与いたします。

4. 地域防災活動プランナー養成塾の申し込みと費用

① 申し込み

- ・事務局の山崎隆弘が「窓口」となります。

下記のメールアドレスに A. 参加する

B. 名前

C. 住所

D. 連絡先 携帯電話No.

を送信してください。

・E メール : yamazaki@boubunet.jp

・携帯メール : sy820-ny603@n.vodafone.ne.jp

・C メール : 090-2808-0113

(SMS)

※受信を確認しましたら「確認」を返信します。

② 研修プログラム

「参加」と申し込みを頂いた方に「研修プログラム」を送らせていただきます。

※研修スケジュール（時間割）、会場までの地図・最寄駅からの道順、交流会の会場、宿泊施設（ホテル）の紹介など。

③ 費用

- ・NPO 法人ぼうぼうネットの会員の方は、地域防災活動プランナー養成塾に関する「受講料」は、「免除」となります。

- ・会場までの交通費、宿泊費、食費、交流会費（会費 5,000 円）は、個人の負担となります。

※会員でない方が参加される場合は、NPO 法人ぼうぼうネットのホームページの「事務局（お問い合わせ）」を開いて、メッセージ枠に“会員申込み”と打ち込んで「送信」してください。

郵送で「資料」を送りますので、手続きをお願いします。

④ 締切り期日

3月25日までとします。

以上です。

よろしくお願ひ致します。

問い合わせ NPO 法人ぼうぼうネット 事務局長 山崎 隆弘
090-2808-0113
〒747-0825
防府市新田548-6
☎0835-21-2212